

# インストールガイド

## Insightアプリ&クラウド AX1800 WiFi6 屋外向け アクセスポイント WAX610Y



WAX610Y



ポール取り付け用ストラップ



壁掛け用のネジとアンカー



ネジ取り付けガイドとインストールガイドも同梱されています。

### 同梱物

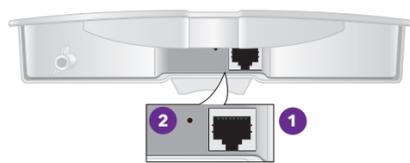
**!** **メモ:** アクセスポイントに電源アダプターは付属していません。アクセスポイントへの給電は、LANケーブルを使ってPoE+スイッチに接続することで行います。

**!** **警告:** 屋内にあるPoE+スイッチにアクセスポイントを接続する場合は、屋内にあるスイッチと屋外にあるWAX610Yアクセスポイントをつなぐケーブルの配線にPoE+イーサネットサージ保護装置を使用する必要があります。

**!** **注意: 使用条件**  
本製品の設置は専門業者が行う必要があります。周波数チャネル、出力電力、およびDFSの法的要件の範囲内での使用を含め、各国の規制への準拠は設置業者の責任となります。ベンダー、リセラー、またはディストリビューターは、違法な無線使用について責任を負いません。詳細については、製品の使用条件を参照してください。

### 概要

カバーを取り外した底面



- 1 LAN/PoE+ポート
- 2 リセットボタン

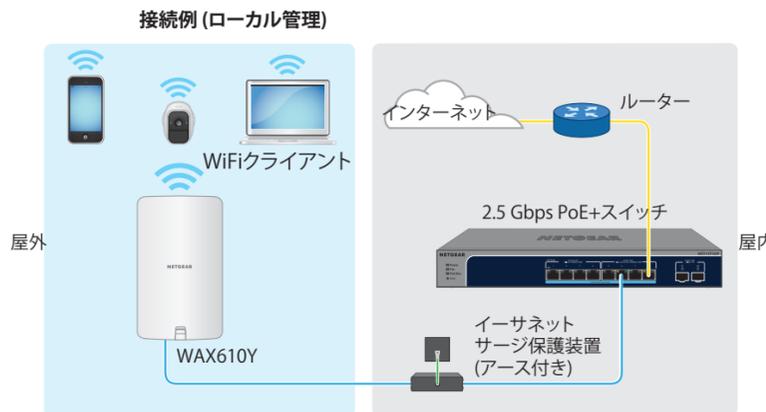
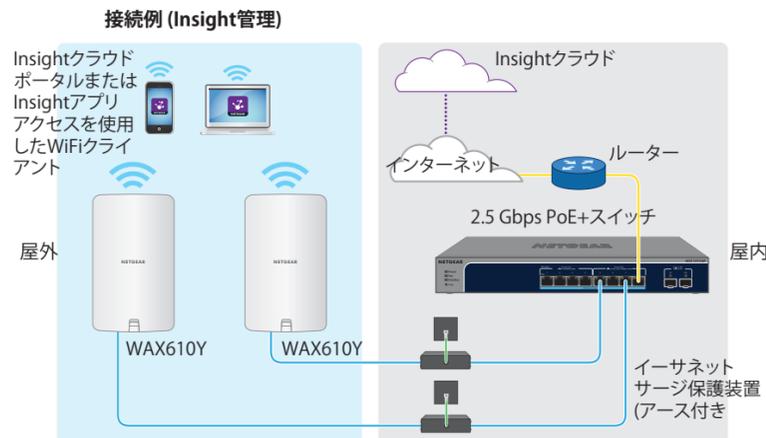


- 3 電源/クラウドLED
- 4 LAN LED
- 5 2.4 GHz WLAN LED
- 6 5 GHz WLAN LED

## 1.電源とインターネットへの接続

WAX610Yアクセスポイントへの給電は、LAN/PoE+ポートを802.3at (PoE+) 対応のスイッチに接続することで行います。LAN/PoE+ポートは、カバーの背後の底面にあります。

- 必要に応じて、PoE+イーサネットサージ保護装置を入手します。  
屋内にあるPoE+スイッチを使用する場合は、スイッチと屋外にあるアクセスポイントをつなぐケーブルにPoE+イーサネットサージ保護装置 (別売) を使用する必要があります。下の図は、そのような構成を示しています。
- アクセスポイントの前面にあるラッチを使用して、カバーを開きます。  
ラッチを慎重に手前に引き、カバーが筐体から外れるように下に引きます。これで、LAN/PoE+ポートにアクセスできます。
- LAN/PoE+ポートをPoE+スイッチに接続します。  
スイッチがインターネットに接続されていることを確認します。



2.5 Gbps機器に接続している場合、WAX610YのLAN/PoE+ポートは、最大2.5 Gbpsのマルチギガ速度に対応しています。上の図では、2.5 Gbps以上の速度およびPoE+に対応するNETGEAR MS510TXUPスイッチが使用されています。ただし、インターネット回線、モデム、スイッチでサポートされている速度が1 Gbps (一般的な速度) の場合、アクセスポイント経由のインターネット接続は1 Gbpsで機能します。

**!** **メモ:** アクセスポイントはネットワーク内のDHCPサーバー (または、DHCPサーバーとして機能するルーター) からIPアドレスを取得します。DHCPサーバーがネットワーク上に存在しない場合は、アクセスポイントのIPアドレスには192.168.0.100が使用されます。

電源を入れた後やセットアップ中に、アクセスポイントのLEDは次の色で点灯します。

電源/クラウド	LEDの色	状態
	オレンジ	最初はオレンジ点灯、その後ゆっくりオレンジ点滅: アクセスポイントが起動中であるか、ファームウェアのアップグレード中であるか、アクセスポイントがIPアドレスを取得しようとしています。
	緑	緑点灯: アクセスポイントが起動し、スタンドアロンのアクセスポイントとして機能しているか、または、Insightクラウドベースの管理プラットフォームに接続されていないInsight検出済みアクセスポイントとして機能しています。
	青	青点灯: アクセスポイントはInsightモードで機能し、Insightクラウドベースの管理プラットフォームに接続されています。
LAN (2つの速度オプションのいずれか)	緑	緑点灯: LANポートは2.5 Gbpsの速度を検出しています。
	オレンジ	オレンジ点灯: LANポートは、1 Gbps (一般的な速度) などの、2.5 Gbps未満の速度を検出しています。
2.4 GHz WLAN 5 GHz WLAN	緑	緑点灯: クライアントの接続がありません。
	青	青点灯: 少なくとも1台のクライアントが接続済みです。
	青点滅	青点滅: クライアントが通信中です。

電源LEDの詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。  
<https://www.jp.netgear.com/support/download/>からダウンロードできます。

## 2.アクセスポイントの設定と管理

次の表に記載されているいずれかの方法で、アクセスポイントを設定および管理できます。

管理方法	モード	追加機能
A. リモート	クラウド/リモートモード	<b>NETGEAR Insightクラウドポータル</b> 参照: A.クラウドポータルからInsightに追加する
B. リモート	クラウド/リモートモード	<b>NETGEAR Insightアプリ</b> 参照: B.アプリからInsightに追加する
C. ローカル	スタンドアロンモード	<b>Webブラウザ</b> 参照: C.スタンドアロンで使用する (ローカル管理)

Insightリモート管理には、スタンドアロンモードでは使用できない追加機能とアドオンサービスが用意されています。また、最新のInsight対応デバイスには、Insightサブスクリプションが付属しています。詳しくは、次のページをご覧ください。

- <https://www.netgear.com/jp/business/services/insight/subscription/>
- <https://kb.netgear.com/ja/000061848/>

### A.クラウドポータルからInsightに追加する

- アクセスポイントがインターネットに接続されていることを確認します。
- PCまたはタブレットで、<https://insight.netgear.com/>にアクセスします。
- NETGEARアカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、**[NETGEARサインイン]**をクリックします。  
NETGEARアカウントをお持ちでない場合は、無料で作成できます。
- Insight Proユーザーの場合のみ、アクセスポイントを追加する組織を選択します。
- アクセスポイントを追加するロケーションを選択します。
- +(デバイスの追加)** ボタンをクリックします。

裏面に続きます。



201-30435-02

2023年3月

**メモ:** Insight Proユーザーは、デバイスを1台ずつ追加するか、デバイスリストをCSVファイルとしてアップロードして、複数のデバイスを追加することもできます。

- [新しいデバイスの追加] ポップアップページで、アクセスポイントのシリアル番号を入力し、**[進む]** をクリックします。
- アクセスポイントが有効であることをInsightが確認したら、必要に応じてアクセスポイントのデバイス名を変更して、**[次へ]** をクリックします。

アクセスポイントがポータルに正常に追加され、セットアップが進行中であることを確認するページが表示されます。

**メモ:** アクセスポイントがオンラインであるにもかかわらず検出されない場合、アクセスポイントが配置されている場所にあるファイアウォールによって、Insightクラウドとの通信が妨げられている可能性があります。この場合は、ファイアウォールへのアウトバウンドアクセス用にポートとDNSエントリを追加します。詳細については、<https://kb.netgear.com/ja/000062467/>を参照してください。

アクセスポイントは、最新のファームウェアおよびロケーション設定に自動的に更新されます。これには最大10分かかる場合があり、その間にアクセスポイントが再起動します。

アクセスポイントがInsightクラウドに接続済みになると、電源/クラウドLEDが青色に変化します。

- InsightクラウドポータルまたはInsightアプリを使用して、アクセスポイントの設定管理が可能です。

## B. アプリからInsightに追加する

- モバイルデバイスを、アクセスポイントのセットアップSSID (WiFiネットワーク名) に接続します。

セットアップSSIDは、アクセスポイントの下部にあるラベルに記載されており、「NETGEARxxxxxx-SETUP」の形式で表示されています。xxxxxxは、アクセスポイントのMACアドレスの最後の6桁です。デフォルトのWiFiパスワードは、「**sharedsecret**」です。

- NETGEAR Insightアプリを起動します。NETGEARアカウントをお持ちでない場合は、無料で作成できます。

- アカウントのログイン情報を入力し、**[サインイン]** をタップします。
- 既存のネットワークロケーションを選択するか、新しいネットワークロケーションを作成します。作成するには**[次へ]** ボタンをタップしてから **[OK]** をタップします。

新しいネットワークロケーションに入力したデバイス管理者パスワードによって、ネットワークロケーションに追加したすべてのデバイスの既存の管理者パスワードが置き換えられます。

Insightはアクセスポイントを自動的に検出します。これには数分かかることがあります。

- アクセスポイントをネットワークロケーションに追加するには、次のいずれかを実行します。
  - アクセスポイントが自動的に検出され、[Insight対応デバイス] セクションに表示されている場合は、**APアイコン**をタップしてから、**[デバイスの追加]** ボタンをタップします。
  - アクセスポイントが自動的に検出されない場合、または別の方法を使用して追加する場合は、トッパーの+アイコンをタップして、次のいずれかの操作を行います。
    - [バーコードまたはQRコードをスキャン]** ボタンをタップして、アクセスポイントのコードをスキャンします。
    - [シリアル番号の入力]** リンクをタップして、アクセスポイントのシリアル番号を手動で入力します。

- プロンプトが表示されたら、アクセスポイント名を入力し、**[次へ]** ボタンをタップします。アクセスポイントは、最新のファームウェアおよびロケーション設定に自動的に更新されます。これには最大10分かかる場合があり、その間にアクセスポイントが再起動します。

アクセスポイントがInsightクラウドに接続済みになると、電源/クラウドLEDが青色に変化します。

- InsightアプリまたはInsightクラウドポータルを使用して、アクセスポイントの設定管理が可能です。

## C. スタンドアロンで使用する (ローカル管理)

スタンドアロンモードでアクセスポイントを操作する場合は、この方法を使用します。

- PCまたはモバイルデバイスを、アクセスポイントのセットアップSSID (WiFiネットワーク名) に接続します。
  - セットアップSSIDは、アクセスポイントの下部にあるラベルに記載されており、「NETGEARxxxxxx-SETUP」の形式で表示されています。xxxxxxは、アクセスポイントのMACアドレスの最後の6桁です。デフォルトのWiFiパスワードは、「**sharedsecret**」です。
- PCでWebブラウザを起動し、アドレスバーに「**aplogin.net**」と入力します。
  - アクセスポイントの自己署名証明書が原因で、ブラウザにセキュリティ警告が表示される場合があります。これは正常な動作です。そのまま続行できます。また、セキュリティ警告に対して例外を追加できます。詳細については、<https://kb.netgear.com/ja/000062980/>を参照してください。
- ユーザー名とデフォルトのパスワードを入力します。ユーザー名は「**admin**」です。デフォルトのパスワードは「**password**」です。ユーザー名とパスワードは、大文字と小文字が区別されます。
- Webブラウザ (ローカル)** ラジオボタンを選択します。
  - セットアップウィザードが表示されます。
- セットアップウィザードに従い、**[適用]** ボタンをクリックします。
  - 新しい管理者パスワード、SSID (WiFiネットワーク名)、WiFiパスワード、IPアドレスは、メモして安全な場所に保管することをお勧めします。

- PCまたはモバイルのWiFi接続が切断された場合は、セットアップウィザードで設定した新しいSSIDとWiFiパスワードを使用してアクセスポイントに再接続します。

- ログインページが表示されたら、新しい管理者パスワードを使用してログインし、アクセスポイントを設定できます。
  - アクセスポイントの設定の詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。<https://www.jp.netgear.com/support/download/>からダウンロードできます。

アクセスポイントをNETGEARに登録することをお勧めします。

- アクセスポイントをNETGEARに登録するには、次のようにします。
  - インターネットに接続可能なPCまたはモバイルデバイスから、[my.netgear.com](https://my.netgear.com) にアクセスします。
  - NETGEARアカウントにログインします。NETGEARアカウントをお持ちでない場合は、無料で作成できます。[\[登録済み製品\]](#) ページが表示されます。
  - 左側のメニューから、**[製品の登録]** を選択します。
  - [シリアル番号]** フィールドに、アクセスポイントのシリアル番号を入力します。シリアル番号の長さは13桁です。アクセスポイントのラベルに印字されています。
  - [購入日] メニューから、アクセスポイントを購入した日付を選択します。
  - [登録]** ボタンをクリックします。アクセスポイントがNETGEARアカウントに登録されます。NETGEARアカウントのメールアドレスに確認メールが送信されます。

## 設置オプション

アクセスポイントは壁に取り付けることができます。ネジ2本、ワッシャー2個、ネジ取り付けガイドが同梱されています。

アクセスポイントはポールに取り付けることもできます。ポール取り付け用ストラップが同梱されています。

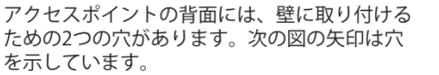
アクセスポイントの背面には、壁に取り付けるための2つの穴があります。次の図の矢印は穴を示しています。

- メモ:** アクセスポイントを屋外に設置する前に、お使いのネットワーク環境に合わせてアクセスポイントを設定し、テストすることをお勧めします。

## 壁面への設置

- 注意:** 壁が損傷していないことを確認します。

アクセスポイントの背面には、壁に取り付けるための2つの穴があります。次の図の矢印は穴を示しています。



- ネジ取り付けガイドを参照し、アクセスポイントを取り付ける壁の穴の位置をマークします。

取り付け穴の中心と中心は、80 mm離れている必要があります。



- ネジを挿入する2つのアンカー用に壁に穴を開けます。ネジとアンカーはビニール袋に入っています。
- アンカーを壁面に挿入し、2番のプラスドライバーでネジを固定します。

アクセスポイントの背面の穴にネジの頭が入るように、各ネジを壁面から約6 mm出した状態にしておきます。



- アクセスポイントの背面の穴を壁面のネジに合わせ、アクセスポイントを壁面に取り付けます。

## ポールへの設置

アクセスポイントの背面には、ポール取り付け用ストラップを通す穴があります。下の図の矢印は、中央の穴を示しています。



- ドライバーを使用して、付属のポール取り付け用ストラップを開きます。



- アクセスポイントの背面にあるいずれかの穴にストラップを挿入します。



- ストラップを開いたまま、アクセスポイントを取り付けたストラップをポールに巻き付けます。



- ストラップを閉じますが、締め付けなくてもください。



- アクセスポイントを取り付けた状態でストラップを固定する位置に移動します。



- ドライバーを使用してネジを締め、ストラップとアクセスポイントをポールに固定します。



## サポートとコミュニティ

不明点がある場合や最新版のダウンロードについては、[jp.netgear.com/support](https://jp.netgear.com/support)にアクセスしてください。

また、NETGEARコミュニティ (<https://community.netgear.com/jp>) で役立つアドバイスを提供しています。

## 法規制とコンプライアンス

EU適合宣言書などの法規制遵守情報については、<https://www.netgear.com/jp/about/regulatory/>を参照してください。

本製品をお使いになる前に、必ず規制遵守情報をご参照ください。

6GHz対応製品に関する注意事項: 屋内のみでご使用ください。石油プラットフォーム、自動車、列車、船舶、航空機での6GHz対応製品の操作は禁止されています。ただし、10,000フィート上空を飛行中の大型航空機ではこの製品の操作が許可されています。5.925〜7.125 GHz帯の送信機は、無人航空機システムの制御や通信のために運用することは禁止されています。

## NETGEAR®

ネットギアジャパン合同会社

© NETGEAR, Inc.、NETGEAR、およびNETGEARのロゴはNETGEARの商標です。その他の商標またはロゴは参照目的のためにのみ使用されています。